



サマリービューについて

第2版 2017/12/19

株式会社エスイーシー
ID-Linkサポートセンター

サマリービューとは

- ID Link**にて、処方情報や検査結果情報を、薬剤や検査項目をキーとし、絞り込み表示や時系列表示ができる機能です。標準コードマッピングでマッピングした施設の情報は、他の連携施設もマッピングしている場合、同一画面で時系列表示することも可能です。

The screenshot shows the ID Link interface. On the left, a sidebar contains navigation options: ログアウト, カレンダー表示, 文書一覧, 画像一覧, ファイル一覧, 期間一覧, and サマリービュー (highlighted with a red box). A green arrow points from this menu item to a detailed data table. The table displays medication and test results for a patient in 2014, with columns for date and numerical values.

コード	名称	標準値	2014-07-06	2014-07-08	2014-07-10	2014-07-14	2014-07-16
<input type="checkbox"/> 3A0150000000000000	アムロジウム	3.9-5.3	3.0	3.0	1.8	3.2	3.7
<input type="checkbox"/> 3A0160000000000000	ALG比	1.2-2.5	1.03	0.91	0.88	0.97	1.19
<input type="checkbox"/> 3B0100000000000000	クレアチニンコラーゼ	32-180	161	150	71	53	57
<input type="checkbox"/> 3B0150000000000000	GOT	7-38	24	24	20	19	18
<input type="checkbox"/> 3B0430000000000000	GPT	4-48	12	11	12	12	13
<input type="checkbox"/> 3B0500000000000000	LDH	119-229	305	295	215	227	188
<input type="checkbox"/> 3B0760000000000000	アミロホスファターゼ	110-330					165
<input type="checkbox"/> 3B0900000000000000	γ-GTP	5-50	12	13	13	13	10
<input type="checkbox"/> 3B1100000000000000	コレステラーゼ	185-451					
<input type="checkbox"/> 3B1600000023000000	アミラーゼ血清	43-127	52	56	50	68	66

サマリービューご利用時の必須事項

- サマリービューをご利用頂く為には、施設ローカルコードを連携システム側で保持して頂く必要があります。
- コードの設定がなく、名称のみ設定されている場合は、**サマリービュー表示できません**のでご注意ください。

※施設ローカルコードとは

施設（連携システム）内の薬剤マスター、検査項目マスター等により、薬剤や検査項目を一意に示すことができるコードを指しています。施設内独自ルールで設定された値で構いません。

サマリービューご利用時の必須事項

1. HL7メッセージを用いた連携

(SS-MIX標準化ストレージ連携や汎用メッセージoverSOAP連携)

- それぞれ以下フィールドの識別子を、施設ローカルコードとして参照します。
 - ・ 処方依頼薬剤コード (RXE-2のCWE.1 または CWE.4)
 - ・ 処方実施薬剤コード (RXA-5のCWE.1 または CWE.4)
 - ・ 注射依頼薬剤コード (RXC-2のCWE.1 または CWE.4)
 - ・ 注射実施薬剤コード (RXA-5のCWE.1 または CWE.4)
 - ・ 検査項目コード (OBX-3のCWE.1 または CWE.4)
- 施設ローカルコードであるかは、各フィールドのローカルCS (コーディングシステム) 名 (CWE.3 または CWE.6) を参照します。 出現順序による判定ではないのでご注意ください。

※ローカルCS名として判定される値は以下の通りです。

- ・ L
- ・ 99zzz

⇒zzzはアルファベット、数字で構成されます。

また、“99R”から始まるものは除外します。

サマリービューご利用時の必須事項

2-1. DB直接参照（MegaOak製品）による連携

- それぞれ以下フィールドを、施設ローカルコードとして参照します。
 - ・処方依頼薬剤コード（PRESMEDICINE表のMEDICINECODE）
 - ・注射依頼薬剤コード（INJMEDICINE表のMEDICINECODE）
 - ・検査項目コード（RESULTITEM表のRESULTITEMCODE）

2-2. DB直接参照（その他システム）による連携

- 連携システム側で構築頂いたDB（VIEW）上に、薬剤/検査項目コードにあたる情報が保持されているか確認が必要になります。
- コード情報有無については、弊社または連携システムベンダー様へご確認ください。

サマリービューのご利用について

- **リポジトリサービス**お申込み前に注意事項をご確認の上、不明点は弊社及び連携システムベンダー様へご確認ください。
 - **リポジトリサービス**にお申し込み後、弊社にて公開設定（※1）を行い、**サマリビュー公開設定完了**のご連絡を致します。
その後、サマリービューがご利用頂けます。
操作方法含む詳細な機能説明はID-Linkログイン後のマニュアル一覧にご用意しております。
- ※1・・・公開設定に伴い、最新のプログラム適用が必要な場合があります。
その場合は、別途調整させていただきます。

お問い合わせ方法について

- ご利用のシステムの接続実績や、その他ご不明点につきましては、株式会社エスイーシー ID-Linkサポートセンターまでお問い合わせください。

- **お電話でのお問い合わせ**

0138-22-7227

受付時間：月曜～金曜9：00～12：00、13：00～17：00（祝日および年末年始を除く）

- **メールでのお問い合わせ**

support@mykarte.com

お問い合わせの際には、下記情報の記載をお願いいたします。

- ・ ご所属（会社、医療機関等）
- ・ お客様のお名前
- ・ Emailアドレス
- ・ ご連絡先（住所、電話番号）
- ・ 件名：**サマリービューの利用に関する質問**

また、お問い合わせに対して返信を差し上げるまでに数日を要する場合がございます。

改版履歴

版数	項目	説明	日付
初版	新規作成		2017.08.30
第2版	施設ローカルコード	注射薬剤コードの追加 依頼・実施の区分を分離	2017.12.19